

臨床研究に関する情報

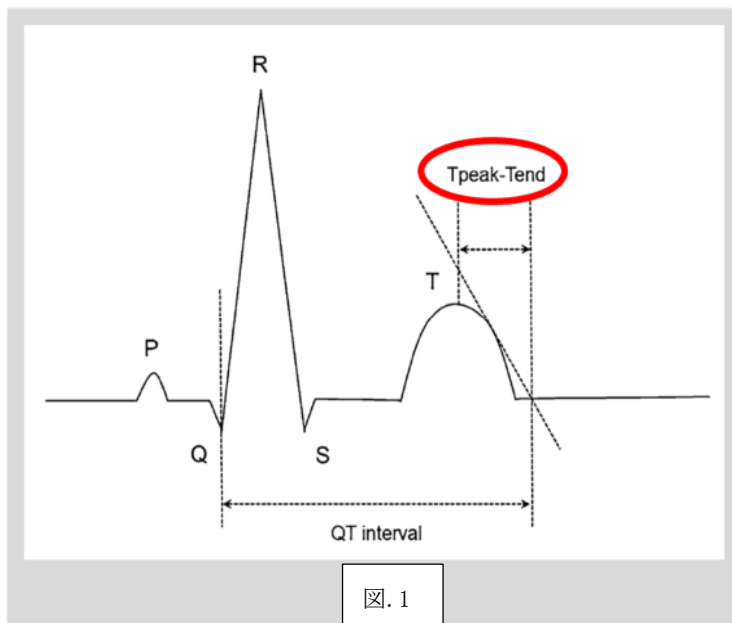
当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号、令和5年3月27日一部改正）」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の連絡先へご照会ください。

[研究課題名] ヒトにおける交感神経活性と Tpeak-Tend値の関係

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院・病院長 渥美 達也

[研究責任者名・所属] 天満 太郎・北海道大学大学院 医学研究院 循環病態内科学教室

[研究の目的] 慢性心不全や致死性不整脈の背景には心筋交感神経の過剰な活性化が存在するものと考えられておりますが、現在の医療では明確な交感神経活性の指標は存在していません。我々は交感神経活性と心電図検査の一指標である Tpeak-Tend 値（図1）が関連する可能性を考えております。簡便に測定できる Tpeak-Tend 値と交感神経活性の関連を評価し、今後の循環器診療の一助となることを目指します。



[研究の方法]

○対象となる患者さん

2000年1月1日～2033年3月31日の間に北海道大学病院循環器内科に心不全、心筋症、不整脈の精査加療目的に入院した患者さん、あるいは外来受診した患者さんを対象とします。

○利用する情報

2034年3月31日までの情報を収集します。

診断名、年齢、性別、身体所見、既往歴、投薬内容、検査結果（血液検査結果、12誘導心電図、Holter心電図、心エコー図、心肺運動負荷試験）

[研究実施期間]

実施許可日(情報の利用開始：2023年11月頃)～2035年3月31日（登録締切日：2033年3月31日）

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[北海道大学病院の連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北区北14条西5丁目

北海道大学病院循環器内科 担当医師 齋藤 翔太、天満 太郎

電話 011-706-6973 FAX 011-706-7874